

図書館だより



第42号

竹田市立図書館
TEL 63-1048・FAX 63-1048
 荻駅交流館図書室
TEL 68-2200・FAX 68-2200
 久住図書室
TEL 76-0717・FAX 76-0724
 直入図書室
TEL 75-2211・FAX 75-2217

夏休みとしょかんまつり シルクスクリーン ワークショップ

7月28日に、市内小学生を対象に「夏休みとしょかんまつり」を開催しました。講師として、自然ガイドや看板製作など、様々な活動をされている黒阪旅人さんをお招きし、シルクスクリーンを用いたオリジナルバッグ製作のワークショップを行いました。シルクスクリーンは、枠に貼ったスクリーンの上からインクをすり付け、下の素材に模様を写す技法です。子どもたちは、気に入った絵柄の組み合わせを思い思いの色に染めて、個性豊かにデザインしていました。かすれたり、べったり付けすぎたりと、意外と難しいのがインクを塗る工程。苦労して仕上げたバッグは、夏の良い思い出になったのではないのでしょうか。



サンタさんがやってきた!

おはなしひろばのクリスマス会

12月21日に未就学児を対象とした「おはなしひろばのクリスマス会」を開催しました。

みんなで一緒にできる手遊びや参加型の大型紙芝居、クリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせや人形劇をおこない、子どもたちはそれぞれの演目を楽しそうに聞いてくれました。

最後にサンタさんが登場すると会場は大盛り上がり!子どもたちはプレゼントを嬉しそうに受け取っていました。また来年もサンタさんと会えると良いですね。



☆令和6年度 貸出ランキング (どの本がおもしろかったかな?)

順位	タイトル	著者	出版社
一般書	1位	幸せに人生を終えた人から学んだこと	木村 まり 自由国民社
	2位	書いてはいけない	森 永 卓 郎 三五館シンジャ
	3位	台所の相談室	飛 田 和 緒 KADOKAWA
	4位	人生フルーツサンド	大 平 一 枝 大和書房
	5位	話が通じない相手と話をする方法	ピーター・ポゴリア池 晶 文 社
小説	1位	クスノキの女神	東 野 圭 吾 実業之日本社
	2位	成瀬は天下を取りに行く	宮 島 未 奈 新潮社
	3位	成瀬は信じた道をいく	宮 島 未 奈 新潮社
	4位	あいにくあなたのためじゃない	袖 木 麻 子 新潮社
	5位	山の上の家事学校	近 藤 史 恵 中央公論新社
児童書	1位	ドラえもん学びワールドおもしろいぞ!天体観測	藤子・F・不二雄/まんが 小学館
	2位	妖怪最強王図鑑	多田克己/監修 学研プラス
	3位	おしりたんてい あらたなるかいとう	ト ロ ル ポプラ社
	4位	レストランのおばけずかん むげんナポリタン	斉 藤 洋 講 談 社
	5位	つかめ!理科ダマン1	シン・テフン マガジンハウス
絵本	1位	ゆうやけにとけていく	ザキヤビンカンパー 小学館
	2位	パンどろぼう おにぎりぼうやのたびだち	柴田ケイコ KADOKAWA
	3位	ピカチュウとよるのたんけん	まつおりかこ 小学館
	4位	あ、かばくん!だめだよ、だめだよ、くすぐっちゃ!	サム・タブリン/文 大日本絵画
	5位	さわれるまなべるうみのいきもの	ステファニー・バルン/文 パイインターナショナル
雑誌	1位	婦人公論	中央公論新社
	2位	うかたま	農山漁村文化協会
	3位	暮らしの手帖	暮らしの手帖社
	4位	天然生活	扶 桑 社
	5位	ハルメク	ハ ル メ ク

開館のご案内

《竹田市立図書館》

- 開館日/火曜日～日曜日
- 開館時間/午前10時～午後6時
- 休館日/月曜日・第4金曜日 (図書整理日)

《荻駅交流館図書室》

- 開館時間/午前10時～午後6時
- 休館日/土・日・祝日等

《久住図書室・直入図書室》

- 開館時間/午前8時30分～午後5時
- 休館日/土・日・祝日等

ホームページ



Instagram

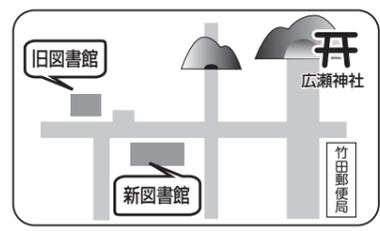


TAKE.TOSHO

X (旧Twitter)



@take_tosho



たくさんの作品をありがとう

2024年は多くの絵本作家さんが逝去されました。「ぐりとぐら」シリーズの中川李枝子さん。「ねないこだれだ」や「おぼけのてんぷら」など、独特な貼り絵を使った絵本を創作したせなけいこさん。詩人であり数々の絵本を届けてくれた谷川俊太郎さん。みなさんも「この作家さんと言えば…」と思い出す絵本があるのではないのでしょうか。昔自分で読んだり、誰かに読んでもらったり、読み聞かせてあげたり…。いま手に取るとその頃を思い出したり、昔読んだ時とは違う気持ちになったりするかもしれません。作家さんが亡くなくても遺っていく作品をぜひ手に取っててください。



子どもの読書離れの現状と家庭・学校・図書館の役割

～読書に関するアンケート結果から～

竹田市では「第2次子ども読書推進計画」策定の基礎資料などを目的に市内の小学2年生・5年生、中学2年生の児童生徒及びその保護者、さらに市内の保育所（園）、幼稚園、認定こども園に子どもを通わせている5歳児の保護者などを対象に「読書に関するアンケート」を実施しました。回答結果から見てきたのは「子どもの読書離れ」の進行でした。この現状を共有し、子どもの読書離れに歯止めをかける取り組みができればと思います。

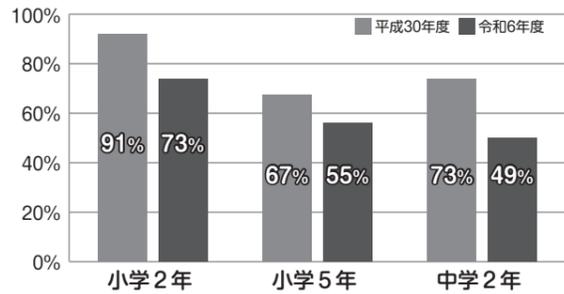


こどもたちの「読書への関心度」

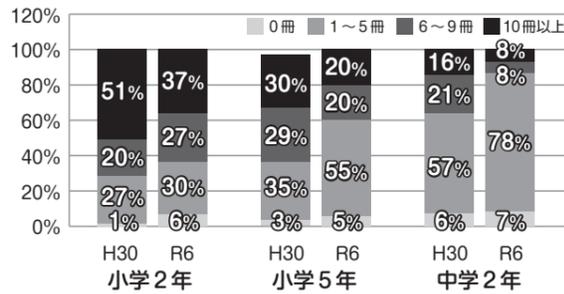
まずは、「あなたは読書が好きですか」という調査項目に対する回答は「図1」のとおりです。平成30年度に行った前回調査と比較して、全ての調査対象学年で「読書が好き」と回答した児童生徒の割合が大幅に減少しており、学年が進むほどその傾向が強く表れています。

次に、「あなたは1か月に本をどのくらい読みますか」という調査項目に対する回答は「図2」のとおりです。前回調査（平成30年度）と比較するとどの学年も冊数が減少しています。その傾向が最も顕著なのが中学2年生でした。ただ、中学校の現場からは「他の勉強などある中、読書にどれだけ比重を置くか難しいところだ」といった意見があがったことも事実です。

「図1」 読書が好きと回答した割合



「図2」 1か月の読書量



※無回答があった項目は合計が100%にならないことがあります。

こどもの「読書離れ」の背景と環境の変化

なぜ子どもの「読書離れ」が進んでいるのでしょうか。アンケートの結果、小2は「塾や宿題などの勉強」「友達と遊ぶ」。小5は「スポーツクラブや習い事」「友達と遊ぶ」「テレビやゲーム」「インターネットやメール」といった回答が「読書の他にやりたいこと」としてあげられており、ゲームやインターネット、塾や習い事などが子どもたちの生活の中で大きな比重を占めているのがわかります。限られた時間をどう調整して読書の時間を確保するのが課題と言えます。さらに、新型コロナウイルスの感染拡大による学校の臨時休校や市立図書館の臨時休館など、子どもの読書環境に影響を与えたことは否めず、読書へ向かう意欲が減退した可能性も指摘されています。

読書離れの特効薬は地道な活動の積み重ね

読書離れの特効薬はありません。以下にあげたように家庭・学校・図書館がそれぞれの役割を果たしながら、子どもたちに乳幼児期から発達段階に応じた読書習慣を身につけさせ、子どもたちに本を手にする喜びを味わわせる。その結果として読書が楽しいと思ってもらえるような、日ごろからの地道な活動の積み重ねしかないのではないのでしょうか。

「保護者の役割」

- ・乳幼児期から読書習慣を身につけるための家庭での読み聞かせの実施

「学校などの役割」

- ・幼少期から本に親しむ環境の整備（読み聞かせ・絵本コーナーの設置）
- ・学校の独自色を出した、子どもの読書への関心や意欲を高める取り組みの実施（読書時間の確保・ビブリオの実践など）

「図書館の役割」

- ・読書への関心を高める取り組みの実施（おはなし会・社会見学など）
- ・子どもを対象にした講座や事業への参加
- ・タブレット端末と通信ネットワークが整備されている環境を踏まえた読書環境の整備

保護者の役割

読書量の増加

学校の役割

図書館の役割

竹楽 ～小学生による作品展示～

たけた竹灯籠「竹楽」が11月15～17日の期間に開催されました。

図書館の駐車場には、竹田小学校と豊岡小学校の児童が製作した竹灯籠が設営されました。



子どもたちの描いた絵が竹灯籠と一体化し、どれ一つ同じ物のない素敵な竹灯籠に埋め尽くされました。点火されると炎の揺らめきにより、まるで子どもたちの絵に命が宿ったかのように感じられました。子どもたちの力作に図書館前を歩く人たちからもたくさんの感心する声が聞こえてきました。

この3日間は図書館だけではなく、竹田の町全体が竹灯籠の明かりで幻想的な雰囲気になりました。



…… コラボ企画展示 ……

今年度も各機関と連携し、多彩なテーマでコラボ企画展示を行いました。昨年度に続き県内図書館一斉の取り組みや城下町交流プラザ、大分県立美術館 OPAM とのコラボ企画展示を行いました。



市役所高齢者福祉課による認知症に関する展示や、終活をテーマにした展示では多くの方が興味関心を持ち立ち寄って頂きました。認知症への正しい理解やこれからの人生をより豊かにするためのヒントが得られたのではないのでしょうか。



また東館ショーケース内では、利用者さんによる古布で作られた花のカラージュ作品や、竹田市在住の美術作家・オレクトロニカの作品展示なども行われ来館者の目を楽しませました。地域の創作活動の広がりを感じる展示となりました。

この一年間たくさんの方が来てくださいました



「職場体験学習」

- ・南部中学校2年生
- ・竹田中学校2年生

「小学生の社会見学」

- ・竹田小学校
- ・直入小学校
- ・都野小学校
- ・豊岡小学校

「図書館見学」

- ・竹田支援学校高等部
- ・久住ゆうゆうクラブ

他・国内外からたくさんの皆様、ご来館ありがとうございました。